

Monthly Confidential Report

(毎月1回20日発刊)

サマリー

月刊

電子写真総合情報

—MFP、光プリンター、レーザー/LED FAX、トナー、レジン、感光体、エンジン等を多角的に調査・分析するマーケティングレポート—

2023. 2



富士フイルム BI (A4/カラー) Apeos C3530



欧・キヤノン (A3/モノクロ) imageRUNNER 2224iF



欧・コニカミノルタ (A3+/モノクロ) AccurioPrint 950i



リコー (A3/カラー) RICOH IM C3010



日・中・米・欧の市場調査

株式会社 データ・サプライ

「実販情報」より抜粋

F-カラー-MFP (A3) -HPPK-1

HPPKのカラーA3機(21~30ppm)の実販売状況である。コロナの影響を受け、2020年は対前年マイナス、2021年には増加したが、2022年はまたマイナス。

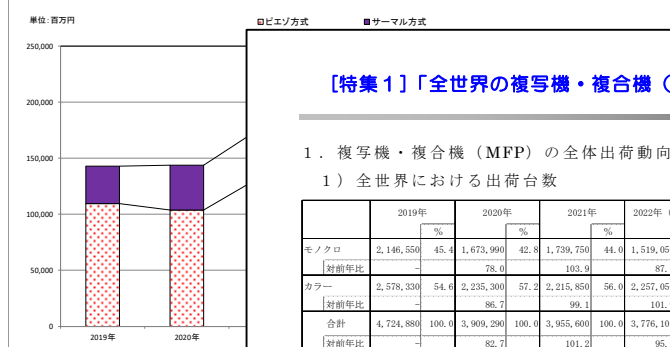
主な機種名	スピード (ppm)	販売	出荷台数 (台)			
			'19	'20	'21	'21-3Q
Color LaserJet Managed MFP E7830/E77423/E7829 Samsung SLX320/420/4203	22/23ppm 29/28ppm (Co/Mono)	海外				
Color LaserJet Managed Flow MFP E7830/E7829/E7833 Samsung SLX420/4203/6203	30/31ppm (Co/Mono)	海外				
Color LaserJet Managed MFP E77423/E7829/E7830/E7833 Samsung SLX430/4305						

【特集2】「インクジェットヘッドの外販市場」より抜粋

1. ヘッド方式別出荷金額の推移 (2019~2025年)

単位: 百万円

	2019年		2020年		2021年		2022年(見込)		2023年(予測)		2024年(予測)		2025年(予測)	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
ビエノ方式	109,600	76.7	103,900	72.3	130,000	75.1	137,800	73.6	150,200	75.0	164,100	76.3	176,400	77.5
			94.8		125.1		106.0		109.0		109.3		107.5	
サーマル方式	33,300	23.3	39,830	27.7	43,200	24.9	49,400	26.4	50,200	25.0	51,000	23.7	51,200	22.5
			119.6		108.5		114.4		101.6		101.6		100.4	
合計	142,900	100.0	143,730	100.0	173,200	100.0	187,200	100.0	200,400	100.0	215,100	100.0	227,600	100.0
			100.6		120.5		108.1		107.1		107.3		105.8	



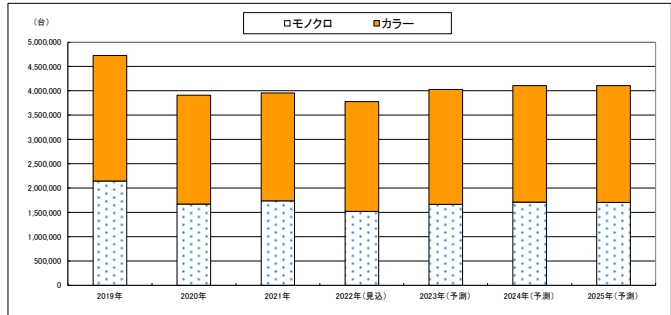
【特集1】「全世界の複写機・複合機(MFP)出荷動向」より抜粋

1. 複写機・複合機(MFP)の全体出荷動向

1) 全世界における出荷台数

単位: 台

	2019年		2020年		2021年		2022年(見込)		2023年(予測)		2024年(予測)		2025年(予測)	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
モノクロ	2,146,550	45.4	1,673,990	42.8	1,739,750	44.0	1,519,050	40.2	1,689,890	41.5	1,714,490	41.7	1,707,090	41.6
対前年比	-		78.0		103.9		87.3		109.9		102.7		99.6	
カラー	2,578,330	54.6	2,235,300	57.2	2,215,850	56.0	2,257,050	59.8	2,358,340	58.5	2,397,360	58.3	2,397,170	58.4
対前年比	-		86.7		99.1		101.9		104.5		101.7		100.0	
合計	4,724,880	100.0	3,909,290	100.0	3,955,600	100.0	3,776,100	100.0	4,028,230	100.0	4,111,850	100.0	4,104,260	100.0
対前年比	-		82.7		101.2		95.5		106.7		102.1		99.8	



複写機・複合機(MFP)市場は、2019年時点においては全世界で約472万台のMFPが出荷されていたが、2020年以降は400万台を割り込む出荷状況が続いている。半導体等の部品不足により生産活動が停滞した影響が大きいとされているが、先進国市場を中心にテレワークが定着したことでオフィスにおけるプリントボリューム(PV)が2019年比80~85%の回復率にとどまり、MFPの本体需要そのものを押し下げたとみられることも可能であろう。

2023年以降は部品不足が緩和に向かい、生産面での懸念は小さくなる。ただし、MFPの需要がコロナ前の水準に戻ることは相当難しくなったと言わざるを得ない。上記の通り、コロナ禍をきっかけに広がったテレワークは新たな働き方として今後も多くの企業で継続されていく見通しであり、大手企業においてはオフィススペースを縮小する動きも出てきている。また、欧米の景気停滞や中国経済の悪化などマクロ的な不安要因も多く、今後数年は400~410万台が現実的な目標ラインになると予測した。

※上記のMFPは複写機ベースの複合機のみ。プリンターベースの低価格複合機は含まず。以下の頁でも同様。

<機種概要>

HPPKのカラー Samsungブランド機のプリントエンジン

HPの機種は、4の原稿インプット520枚×2の給紙トレイ給紙などは機能もHP社標準仕様

Samsungの商品容量1,140枚の給紙もあるが、基本的にはFAXなどの機能も以上の様に、HPから、23、25、28

<販売台数>

販売台数は、他98.1%と微減)にも、2022年には、なっている。2022方も多く、2023年

※為替レート前提は以下の通り 2019年110円、2022年以降1USD=128円

インクジェットヘッドの外販市場は、中国市場向けに堅調な需要の動きが加わり、大幅な増加を記録した。サーマル方式が24.9%となった。

2022年も前年に続く回復が期待される。ベースでは上記表の通り対前年比継続してきた中国市場において急拡大したためである。特に中国市場販売減速傾向が顕著となっている中国市場の停滞が続くようであれば

「その他情報」より抜粋

レーザープリンター 小米-1

スマートフォン等で有名な中国家電総合メーカー小米科技（Xiaomi）がレーザープリンター「K100」を発売した。同プリンターは需要が高まっている在宅学習者をターゲットにコ

Xiaomi社はプリンターなどのアプリなどもリリースし、アプリケーション、アプリケーション技術有限公司（Hannto Weihai Xinxing Dig

機種名	K100
価格	849円
発売年月	2023
最大出力サイズ	A4
スピード	20枚/分
複合状況	コピー
※はオプション	×

【製品ラインアップと競合機】

スピード	20枚/分
解像度	1200dpi
用紙サイズ	B5～A4
給紙枚数	1,500枚
サイズ(W×D×H)	331×241×426mm
重量	4.2kg

「新製品及び消耗品情報」

【欧州】<プロ/業務向け>より抜粋

<プロ/業務向け>

Nモノクロプロダクションプリンター（A3+）-欧・コニカミノルター-1

商品名	AccurioPrint 950i/850i
標準価格	n/a
発売年月	2023年2月
出力サイズ	A3+
スピード	95/85枚/分(A4)
複合状況	コピー
※はオプション	○



目標販売台数（欧州市場）

【位置付け】

新規	「AccurioPrint 950i/850i」をリリースした。
○ 後継	AccurioPrint 950i/850i及び「AccurioPrint 950i/850i」の（CRD）向けに追加機能を追加する代替アプリケーション。
その他	
OEM受	

【販売ターゲット】

ターゲット 印刷会社及び

【製品ラインアップと競合機】

機種名	AccurioPrint 950i
	AccurioPrint 850i
競合機	リコー「RICOH Pro 8300s」 ゼロックス「ED95A」

「新製品及び消耗品情報」

【国内】<オフィス向け>より抜粋

■新製品及び消耗品情報■

【国内】

<オフィス向け>

NカラーMFP（A3）-リコー-1

商品名	RICOH IM C6010/C5510/C4510/C3510/C3010/C2510/C2010 シリーズ
標準価格	1,052,000円～2,880,000円
発売年月	2023年2月14日
出力サイズ	A3
スピード	C・Mとも60/55/45/35/30/25/20枚/分(A4)
複合状況	コピー
※はオプション	下表参照
目標販売台数（日本）	(弊社推定) 110,000台/年



RICOH IM C3010

【位置付け】

新規	「RICOH IM C6010/C5510/C4510/C3510/C3010/C2510/C2010 シリーズ」は2019年1月発売の「RICOH IM C6000/C5500/C4500/C3500/C3000/C2500/C2000 シリーズ」（94.3～261万円、カラー・モノタロとも20～60ppm）の後継機。
○ 後継	今回の機種ではその環境性能が大幅に強化された点が最大の特徴となっている。まず、A3MFPの分野において世界で初めて再生プラスチック使用率50%を達成。また、新低点トナー「カラーPxEQ Advanced トナー」と新開発の制御マイコンにより消費電力を大幅に低減。さらに本体包装材において業界初となるパルプモールド材料を採用したほか、トナーボトルの包装袋廃止、トナーボトルのリユース対応などさまざまな部材で環境負荷低減を図った。
その他	なお、上記の新低点トナーでは定着下限温度を従来製品より12℃下げたほか、欧州規制に対応するために酸化チタンレス（チタン化合物も含まない完全チタンレス）の処方採用された。トナー粒径（5.2μm）は既存トナーを踏襲している。
OEM受	

【販売ターゲット】

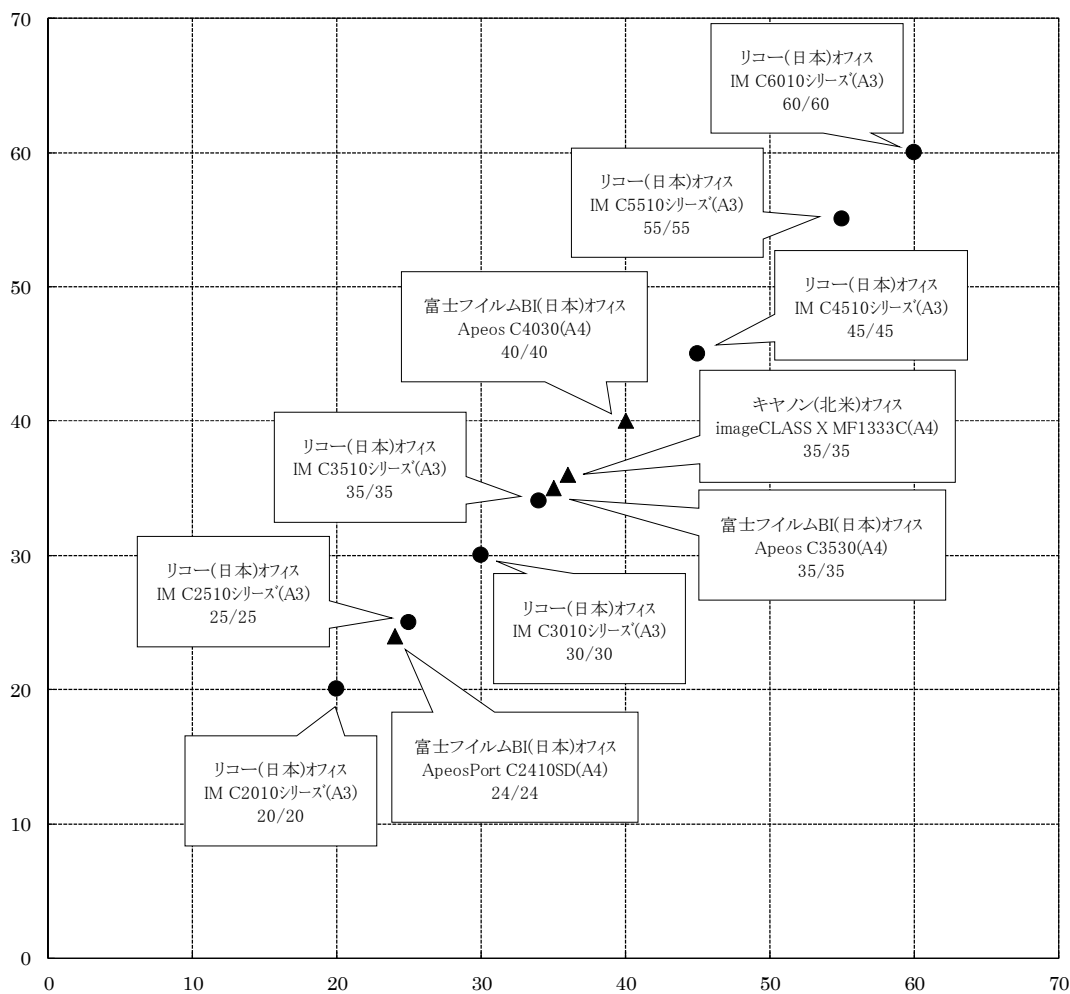
ターゲット 大規模～中小規模の一般オフィス向け。

2023. 2 Executive Summary

[今月の新製品]

1. カラーMFP (A3・・・●、A4・・・▲)

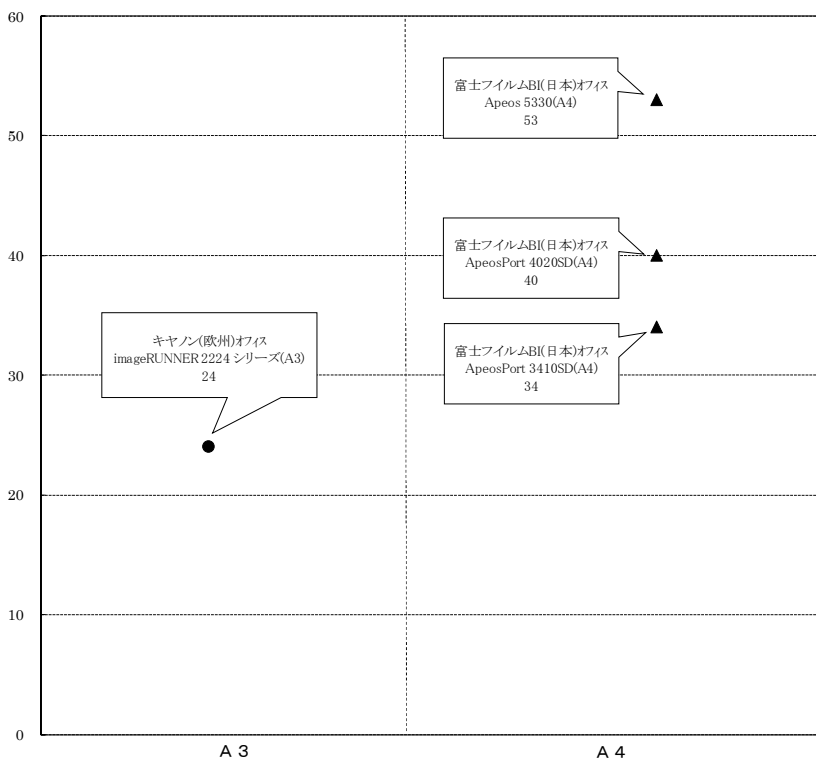
モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

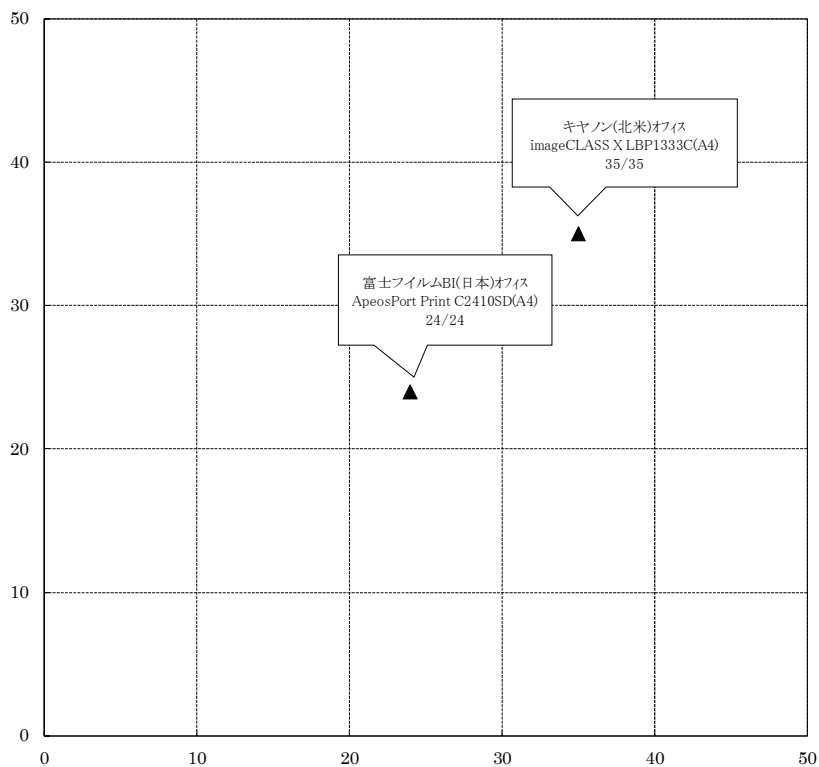
2. モノクロ MFP (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



3. カラープリンタ (A3・・・●、A4・・・▲)

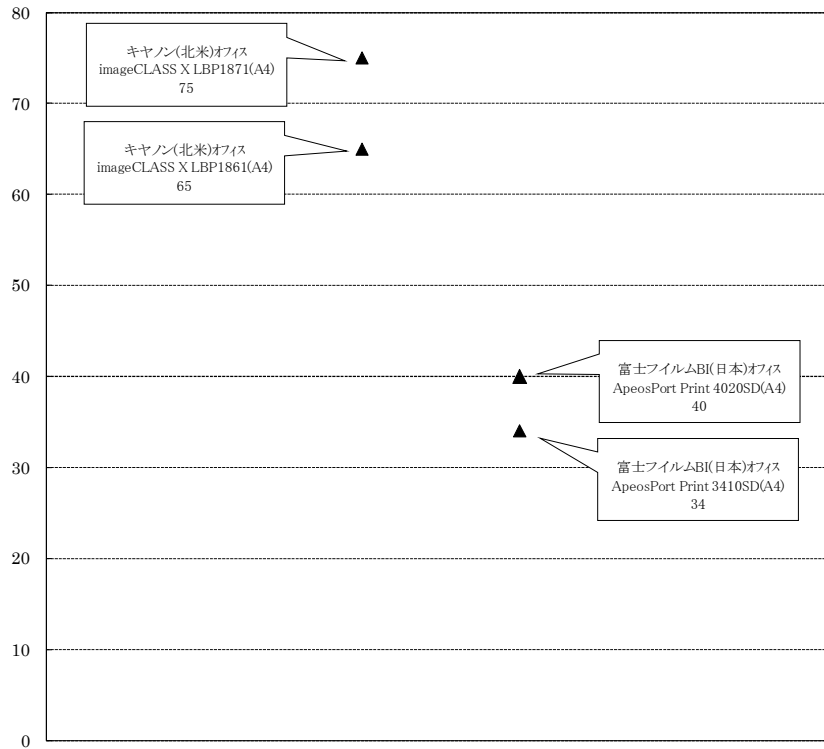
モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

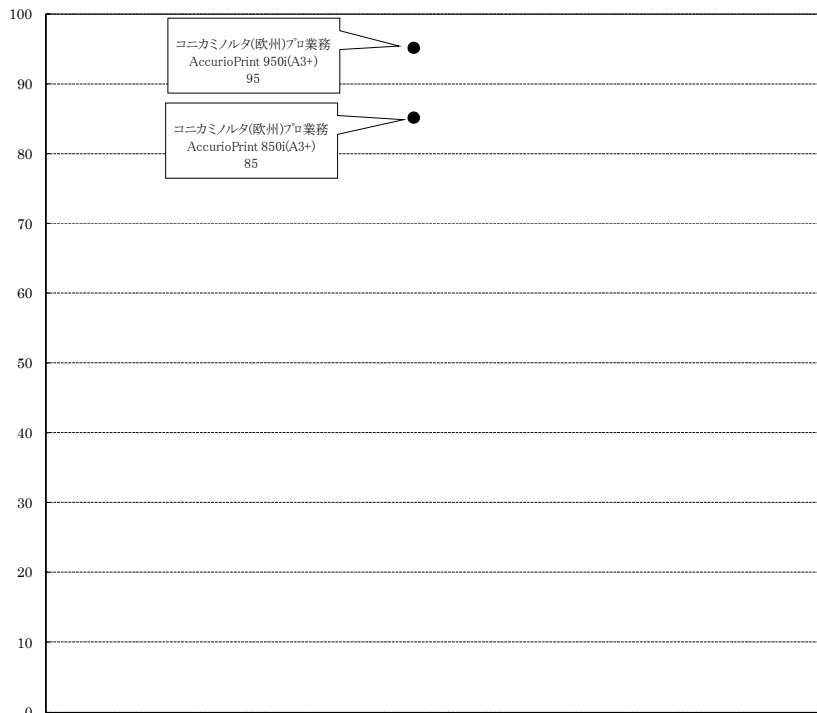
4. モノクロプリンタ (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



5. モノクロプロダクションプリンタ (A3・A3+・・・●)

モノクロ (PPM)



2023年2月号目次

■ 特集 ■

特集1ー全世界の複写機・複合機（MFP）出荷動向	1
1. 複写機・複合機（MFP）の全体出荷動向	2
1) 全世界における出荷台数	2
2) サイズ別出荷台数	2
3) 地域別出荷台数	2
4) スピード別出荷台数（2022年）	2
2. エンジンメーカーシェア（2022年→2025年）	8
1) A3+A4	8
2) A3	8
3) A4	8
3. 各社の個別状況	11
1) キヤノン	11
2) リコー	11
3) 富士フイルムビジネスイノベーション	11
4) コニカミノルタ	11
5) シャープ	11
6) 京セラドキュメントソリューションズ	11
7) 東芝テック	11
8) HP Printing Korea	11
特集2ーインクジェットヘッドの外販市場	15
1. ヘッド方式別出荷金額の推移（2019～2025年）	16
2. 総出荷金額の市場別内訳（2021年）	17
1) ピエゾヘッド	17
2) サーマルヘッド	17
3. 方式別メーカーシェア（2021年）	18
1) ピエゾヘッド	18
2) サーマルヘッド	18
4. 市場別メーカーシェア（2021年）	19
1) サイン市場	19
2) テキスタイル市場	19
3) トランザクション市場	19
4) 商業印刷市場	19
5) ラベル&パッケージ市場	19
6) マーケティング&コーディング市場	19
7) セラミックタイル&建材市場	19
8) その他	19

■ 実販情報 ■

FーカラーMFP（A3）ー京セラドキュメントソリューションズー1	23
（TASKalfa 2460ci 他）	
FーカラーMFP（A3）ー東芝テックー1	24
（e-STUDIO 2500AC 他）	
FーカラーMFP（A3）ーHP PKー1	25
（Color LaserJet Managed MFP E77822z 他）	
FーカラーMFP（A3）ーシャープー1	26
（BP-20C25 他）	

■ 新製品及び消耗品情報 ■

〔国内〕

<オフィス向け>

NーカラーMFP（A3）ーリコーー1	27
（RICOH IM C6010/C5510/C4510/C3510/C3010/C2510/C2010 シリーズ）	

N-カラーMF P (A 4) -富士フィルムビジネスイノベーション- 3 4 4
 (Apeos C4030/C3530)

N-モノクロMF P (A 4) -富士フィルムビジネスイノベーション- 4 5 2
 (Apeos 5330)

N-カラープリンタ/MF P (A 4) -富士フィルムビジネスイノベーション- 5 .. 5 8
 (ApeosPort Print C2410SD/ApeosPort C2410SD)

N-モノクロプリンタ/MF P (A 4) -富士フィルムビジネスイノベーション- 6 6 6
 (ApeosPort Print 4020SD/ApeosPort 4020SD)

N-モノクロプリンタ/MF P (A 4) -富士フィルムビジネスイノベーション- 7 7 3
 (ApeosPort Print 3410SD/ApeosPort 3410SD)

〔北米〕

＜オフィス向け＞

N-カラープリンタ/MF P (A 4) -米・キヤノン- 1 8 0
 (imageCLASS X LBP1333C/MF1333C)

N-モノクロプリンタ (A 4) -米・キヤノン- 2 8 2
 (imageCLASS X LBP1871/LBP1861)

〔欧州〕

＜オフィス向け＞

N-モノクロMF P (A 3) -欧・キヤノン- 1 8 3
 (imageRUNNER 2224 シリーズ)

＜プロ/業務向け＞

N-モノクロプロダクションプリンタ (A 3+) -欧・コニカミノルタ- 1 ... 8 9
 (AccurioPrint 950i/850i)

■ 環境情報 ■

E-再生プラスチック-Katun- 1 9 4
 (互換トナーカートリッジの製造に再生プラスチックを使用)

■ 生産情報 ■

P-感光体-コニカミノルタ- 1 9 5
 (感光体の生産量推移/「2023年版感光体マーケット総覧」より)

P-感光体-UACJ押出加工- 1 9 6
 (アルミ素管の生産量推移/「2023年版感光体マーケット総覧」より)

■ その他情報 ■

O-ブランド変更-リコー/PFU- 1 9 7
 (スキャナ全商品を富士通ブランドからリコーブランドへ変更)

O-分社化-EFI/Fiery- 1 9 8
 (デジタルフロントエンド事業の Fiery を EFI から独立・分社化)

○ サブスクリプションブラザー工業 - 1	99
(欧州全域でインクとトナーのサブスクリプションサービス「EcoPro」を発表)	
○ ラテックスプリンターブラザー工業 - 1	100
(ラテックスインクを採用した「WF1-L640」を発表)	
○ インクジェットプリントヘッドセイコーエプソン - 1	101
(溶剤インクに対応した新商品 2 機種を発売)	
○ レーザープリンター小米 - 1	102
(レーザープリンター「K100」を発売)	
○ 訴訟 - Xerox - 1	103
(元役員がカール・アイカーン氏に対して退職金請求訴訟)	
○ 段ボール向けインクジェット印刷機 - HP - 1	104
(最新モデル「HP PageWide C550 Press」を発表)	
○ 展示会 - page 2023 - 1	105
(東京・池袋で印刷メディアビジネスの展示会が開催)	
○ 展示会 - 新機能性材料展 2023 他 (写真速報) - 1	110
(東京ビッグサイトで 14 の展示会が同時開催)	
○ 決算 - 複写機・プリンタメーカー - 1	114
(複写機・プリンタ国内各社が 2022 年度業績見通しを発表)	
○ 業界関連情報 - 各社 - 2	126
キヤノンが米ニューヨーク証券取引所の上場廃止 / キヤノンが米・独で Print-Rite などの特許侵害で提訴 / リコーが企業間の商取引の業務を効率化するクラウドサービス群を統合し、「トレード帳票 DX シリーズ」として提供を開始 / リコーのラベルレスサーマルがローソンのサラダパッケージに採用 / 富士フイルムが水性顔料インクジェットインク用色材のカラーバリエーションを拡充 / セイコーエプソンがエコソルベントインク搭載プリンタ「SC-S80650」の再整備プログラム・リファービッシュ品の販売を開始 / セイコーエプソンが A4 インクジェットプリンタを発売 / 京セラドキュメントソリューションズのインクジェットプリンタ周辺機器の包装材が WORLDSTAR 2023 を受賞 / ローランドが TrueVIS シリーズのラインナップを大幅拡充 / ローランドが小型プリンタ「BN-20D」を世界同時発表 / ムラテック販売が 4 月より「ムラテックフロンティア株式会社」へ社名変更 / ゼロックスと Production Print Solutions が販売代理店契約を締結	

統計速報

統計全体のあらまし	139
複写機統計 (生産 / 受入の内訳 / 販売 / 月末在庫)	140
プリンタ統計 (生産)	144
事務用機器輸出統計	145
(ネットワーク対応 MFP / 単機能機)	
事務用機器輸入統計	148
(ネットワーク対応 MFP / 単機能機)	

月刊『電子写真総合情報』

「月刊電子写真総合情報」は、株式会社データ・サプライが1986年9月から刊行。電子写真製品に関する総合的なレポートです。複写機(MFP)、光プリンタ、プロダクションプリンタ等に関する機種別の実販情報、新製品情報(写真掲載)、トナー、レジン、感光体、エンジン部品等の消耗品情報、生産情報、流通情報、ビジネスショー情報、複写機、プリンタ、ファクシミリ、部品の輸出統計速報(財務省)、及び生産統計速報(経済産業省)等を毎月1回レポート。その他、特集記事として、ハードウェア及び消耗品、部品の国内外市場動向、海外への進出情報、国内外展示会情報、OEM情報等のテーマをその都度取り上げ、レポート。

※年会員様は調査テーマを希望できます。(但し、事前相談が必要)

◇毎月20日刊行 年間1,200~1,300頁

◇年会費 ¥770,000(消費税込) 月会費 ¥66,000(消費税込)

英文版 \$7,000(消費税別)
2014年11月号からスタート

特集一覧(毎月のホットな話題を10~15ページ程度にまとめてお届けします)	
2023.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:同業界の状況をレポート。 ・プリンテッドエレクトロニクス・コンファレンス:プリンテッドエレクトロニクス市場の印刷方式を概観しながら、韓国、オランダ、フィンランドで開催された展示会を写真速報で紹介。
2022.12	・IGAS 2022:主要出展企業と出展状況等をレポート。 ・複合機・プリンタ業界における2022年の振り返りと2023年の展望:本誌で取り上げた2022年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りつつ、2023年の業界を展望する。
2022.11	・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~9月期(中間期※キヤノンは1~9月期)の決算を概括。 ・JIMTOF 2022:AM(Additive Manufacturing)エリアに出展した3Dプリンタ関連メーカーを中心にレポート。
2022.10	・Labelexpo Americas 2022:展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。(現地取材は、弊社と提携関係にあるi4 inkjet Ltd社(本社:アイルランド)が実施)
2022.9	・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。近年、市場全体が縮小に向かう中、事業売却・アウトソーシング等様々なトナーの今後の可能性をレポート。 ・サイン&ディスプレイショー 2022:9月1~3日に東京ビッグサイトで開催された展示会の出展状況をレポート。
2022.8	・産業用・商業用インクジェット市場:事務機メーカーのインクジェット技術による市場開拓の状況を取り上げた。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2022.7	・中間転写ベルトの最新市場動向:複写機・レーザープリンタの基幹部品である中間転写ベルトの市場動向を取り上げた。 ・FESPA Global Print Expo 2022:インクジェット技術に焦点を当てた同展示会(ドイツ:ベルリンで開催)に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。
2022.6	・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場を概観。
2022.5	・感光体市場:全世界の感光体市場を概観。
2022.4	・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種の販売台数(2021年実績)を報告。 ・InPrint Munich 2022:3月15~17日にドイツのミュンヘンで開催された、主にインクジェット技術に焦点を当てた展示会 InPrint Munich 2022の主要メーカーの出展状況を報告。
2022.3	・ソリューションビジネスの現状:主要なメーカー(5社)の中期経営計画上の位置付けと実績、及び今後の方針を俯瞰し、ソリューションビジネスの課題を改めて検討する。
2022.2	・全世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向:MFP(複写機・複合機)の最新出荷動向を取り上げた。全世界の出荷動向、カラー化の進展状況、A4MFP(複写機・複合機)の出荷状況、最新動向などを概略。
2022.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向を特集。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を特集。
2021.12	・複合機・プリンタ業界における2021年の振り返りと2022年の展望:本誌で取り上げた2021年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りながら、2022年の業界を展望する。
2021.11	・FESPA 2021:10月にオランダのアムステルダムでFESPA 2021(FESPA Global Print Expo 2021)が開催。同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。現地取材は、弊社と提携関係にあるi4 inkjet Ltd社(本社:アイルランド)が実施。
2021.10	・Remax2021:展示会に出展したアフターメーカー、ハードウェアメーカー全115社(予定も含む)の最新情報(設立年、会社所在地、出荷数量他)をレポート。 ・OGBS2021:Tシャツプリントなどの「 garments プリンタ」にフォーカスし、インクジェット方式の機器を始め、アイメックスが開発したトナー扱いの機器等をレポート。
2021.9	・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。 ・中国プリンタ市場の最新動向:中国におけるプリンタ市場の最新動向に加え、中国現地メーカーの概要、また日本メーカーと中国メーカーの提携関係などを概説。
2021.8	・MIF(MFPメーカーのMIFの状況):2020年の主要MFP(複写機・複合機)・プリンタメーカーのMIFの状況をレポート。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2021年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2021.7	・トナー用レジンの最新市場動向:トナー用レジンの世界市場と日本メーカーの最新動向を概観。
2021.6	・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場の概観。 ・EUにおける酸化チタン規制と各社の対応:主要トナーメーカーの酸化チタン規制への対応状況を伝える。
2021.5	・ヘビープロダクションプリント市場の最新動向:同市場での印刷方式別の本体出荷動向やサイズ比率、メーカーシェアなどを概説。
2021.4	・感光体市場:ポストコロナにおける全世界の感光体市場を概観。
2021.3	・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種の販売台数を報告。
2021.2	・世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向:全世界の出荷動向、カラー化の進展状況、A4MFP(複写機・複合機)の出荷状況、最新動向などを概略。
2021.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向を特集。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を特集。

株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

（ 刊行日・価格の
変更があります ）

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F
 TEL：03（3831）9201、FAX：03（3831）9204
 E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、harianu@datasupply.jp
 ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2023年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

	日本語版		英語版		部数	金額
	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)	刊行日		
《 定期刊行物 》						
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポート（1986年～） 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 月会費：¥60,000	毎月 20日	\$7,000 \$600	毎月末	日 英	年 月号より ヶ月/年
i4inkjet [Directions] (年6回発行、年300頁～) ※インクジェット関連の特許技術レポート	—	—	¥550,000～	2021年 7/27～	英	
《 2023年刊行予定物 》						
* 2023年版[感光体マーケット総覧] 『変化の時代に真価が問われる感光体市場の総合分析』	¥500,000	2/22 予定	\$5,200	4/下 予定	日 英	
* 2023年版[ローラー系部品マーケット総覧]	¥400,000	4/下 予定	—	—	日 英	
* 2023年版[トナーマーケット総覧]	¥600,000	6/下 予定	\$6,000	8/下 予定	日 英	
* 2023年版[インクジェット印刷マーケット総覧]	¥500,000	10/下 予定	\$5,000	12/中 予定	日 英	
* 2023年版[MFPマーケット総覧]	¥600,000	12/下 予定	—	—		
《 2022年刊行物 》						
* 2022年版[感光体マーケット総覧] (273頁) 『基幹部品としての重要度を堅持する感光体市場の展望』	¥500,000	2/25	\$5,200	4/20	日 英	
* 2022年版[ローラー系部品マーケット総覧] (393頁) 『共存共生関係の構築を目指す部品業界の総合分析』	¥400,000	4/25	\$5,000	7/8	日 英	
* 2022年版[トナーマーケット総覧] (594頁) 『ハイブリッドワーク時代に於けるトナー市場の総合分析』	¥600,000	6/24	\$6,000	8/19	日 英	
* 2022年版[インクジェット印刷マーケット総覧] (419頁) 『ものづくりに変革をもたらすインクジェット技術の 最新市場動向』	¥500,000	10/26	\$5,000	12/9	日 英	
* 2022年版[MFPマーケット総覧] (723頁) 『DX時代に問われる事務機業界の成長性分析』	¥600,000	12/22	—	—		
《 その他の刊行物 》						
* 2020年版[MIFマーケット総覧] (501頁) 『オフィス向け電子写真製品の設置台数とトナー量に関する長期予測』	¥400,000	2020年 9/28	\$4,000	2020年 12/23	日 英	
* 2020年版 【緊急レポート(コロナショックと業界大規模再編)】(240頁) 『業界再編とコロナショックに揺れる事務機業界の 地域別メーカー別分析』	¥300,000	2020年 4/24	\$3,000	2020年 6/19	日 英	
* 2014年版[企業便覧シリーズ] (128頁) 『中国の機能性部品ローカル企業100社便覧』	¥150,000	2014年 9/29	\$1,500	2014年 10/31	日 英	